

第117回経営協議会議事概要

日 時 令和3年10月21日（木）13時30分～15時8分
場 所 本部棟大会議室
出席者 山崎光悦（議長），大竹茂樹，和田隆志，大西啓介，村井淳志，森本章治，
中村裕之，蒲田敏文，大橋徹二，河田悌一，後藤ひとみ，中西吉明，村山卓，
矢部彰
（以下，Webによる出席者）
有松育子，原田明久，山内雅喜，渡辺芳人
欠席者 なし
オブザーバー 浅野哲夫，村本健一郎
陪席者 青木健一，山岸雅子，黒本和憲
（以下，Webによる陪席者）
中沢正隆

1 前回議事確認

第116回経営協議会 7月15日（木）開催

2 協 議

(1) 令和3年度金沢大学補正予算（第1号）

総務・財務・施設担当理事から，資料1に基づき，令和3年度金沢大学補正予算（第1号）について説明があり，審議の結果，承認された。

(2) 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等

総務・財務・施設担当理事から，資料2-1～2-3に基づき，国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等について説明があり，審議の結果，承認された。

3 報 告

(1) 令和4年度概算要求

総務・財務・施設担当理事から，資料3-1～3-3及び3-7～3-8に基づき，令和4年度概算要求の概要について説明があった。次いで，教育・高大接続担当理事から，資料3-4～3-5に基づき，教育組織改革分について，研究・社会共創担当理事から，資料3-6に基づき，研究組織改革分について説明があった。

[委員からの主な意見]

- 教員養成について，石川県の教員採用試験における金沢大学の合格者数は，昨年度に比して，今年度は約4割減となっている。地域人材の育成と地元定着の観点から，合格者増加に向けた方策について検討願いたい。
- リカレント教育については，金沢大学の特徴を出していくことが必要である。“文化”や“観光”など，金沢大学ならではの特徴的な内容を含めてはどうか。

○ カーボンニュートラルの達成に向けては、エネルギー対策に加え、二酸化炭素削減への対応が不可欠だが、金沢大学としては、立地の特徴を活かした森の育成による二酸化炭素吸収などを検討してはどうか。

○ 今後、人口減少が進むことにより、産業構造が大きく変わることが想定される。リカレント教育については、そうした状況を踏まえつつ、最先端の内容のみならず、地域の産業構造に即した内容を他大学と連携して検討願いたい。

[以下2件については、説明を省略]

(2) 令和2事業年度財務諸表の承認

(3) 国立大学法人金沢大学人事基本方針

4 その他

(1) 授業料の増額改定の検討

教育・高大接続担当理事から、資料6に基づき、授業料の増額改定の検討について説明があった後、意見交換があった。

[委員からの主な意見]

○ 授業料の増額検討においては、増額を必要とする目的と活用方法について、綿密な計画が必要である。

<次回開催予定>

第118回経営協議会 日時：令和3年12月17日（金）15時00分から